

未来に踏み出す第二步。

平成19年度 ノースアジア大学 総合研究センター主催

シティカレッジ2007

City College 2007

後期公開講座10月12日スタート

会場／ノースアジア大学・明德館ビル2階カレッジプラザ・秋田市文化会館大ホール



ノースアジア大学総合研究センター

後期シティカレッジ開講に向けて

シティカレッジを開講してから、三年目になります。普段は会うことのできないような、著名な講師による講演や映画の上映、実務的な役に立つ講義など、盛りだくさんの講座を開催してまいりました。自賛になって恐縮ですが、市民の皆様からご好評をいただき、一定の評価を受けてきたように思います。

大学の使命は、研究と教育、社会貢献にあるといわれています。本学総合研究センター主催のシティカレッジが、いささかでも社会貢献の役割を果たしてくれば、私としては望外の喜びです。

この後期の開講にあたり、ご多忙中のところ時間のやりくりをして、協力してくださった講演者や学外講師の先生方、朝早くから夜遅くまで準備をしてくれた教職員に、心から感謝申し上げます。

そして何よりも、今日まで来られたのは、市民の皆様の温かい励ましとご協力があったからだと思います。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

ノースアジア大学学長 小 泉 健
総合研究センター長

こ 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催のシティカレッジ(公開講座)につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座の日程は右頁のとおりとなっております。各会場の案内図は22頁に掲載しております。原則として16歳以上または高校生以上の方であれば、学歴を問わず、どなたでも受講できます。(教員養成講座のみ、大学生以上を対象とさせていただいておりますので、予めご了承願います。)受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 申込方法

下記のように三通りの方法でお申し込みできます。各講座とも開講日の前日までにお申し込みください。(必着)ただし、4のノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートのみ、巻末綴じ込みの専用の『往復はがき』でお申し込みください。

郵送・FAX

巻末綴じ込みの専用の『申込書』をご利用ください。

複数の場合はコピーして、お申し込みください。

はがき

巻末綴じ込みの専用の『はがき』をご利用ください。

(下記URL)ホームページアドレス・e-mail

ホームページからお申込みの場合、お申込み画面のフォームに従い入力してください。

e-mailの場合、上記の『申込書』を参考に、受講者氏名(フリガナを振ってください)・住所・連絡先・講座名・受講料をご連絡ください。

2. 申込書類の受付完了

申込書類(ハガキ、FAX等)が当センターに届いた時点で「受付完了」となりますので、直接会場へお越しください。なお、万が一一定員に達した場合は当センターよりご連絡いたしますので、予めご了承願います。

お申し込みくださいました皆様へ、当センターからの受付完了のご連絡はいたしておりません。

3. 受講料の支払方法

受講料につきまして、巻末綴じ込みの専用の『銀行振込用紙』をお使いください。秋田銀行の本店・支店から指定期間内「9月18日(火)から12月14日(金)まで」のお振り込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします。(受講料は開講日の前日までにお振り込みください。)

専用の『銀行振込用紙』は、各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振り込みすることも可能です。(所定の振込手数料がかかります。)

4. 一般の方が受講する場合の特典

平成17年度から平成19年度まで(第1期)のシティカレッジを30コマ以上受講された方に対しまして、シティカレッジの第1期修了証を授与いたします。(第1期終了後、該当者へご連絡いたします。)

右頁のとおり、講演講座は1回とし1コマ。例えばビジネスエリート養成講座は6回とし6コマとカウント。コマ数は、平成17年度から平成19年度までの累積。ただし、無料法律相談会はコマ数にカウントされません。

5. 受講に際して

1) 6～9のシリーズ講座を途中から受講したい場合、係までお問い合わせください。2) 本学の学生は学生証を会場受付で提示してください。3) 教室内での喫煙・飲食はご遠慮ください。4) 講師・会場係員の指示に従い、良識ある態度での受講を心掛けてください。5) 講師の急病、事故等で休講する場合は、原則として補講を行います。同理由でやむを得ず閉講する場合は、閉講回数に基づいた受講料をご返却いたします。

お気軽にお問い合わせください

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1(40周年記念館3F)

TEL 018-836-6592・4531 FAX 018-836-6530 e-mail scenter@nau.ac.jp

URL <http://www.nau.ac.jp/center/> ~シティカレッジHP~

平成19年度後期シティカレッジ（公開講座）日程一覧

No	公開講座名・講師名	開催日時・会場	受講料（回数）
1	シンポジウム「観光立県と人材育成」 基調講演「観光学は秋田を変える」 立教大学観光研究所長・観光学部教授・経済学博士 小 沢 健 市 氏 パネルディスカッション「観光の振興と人材の育成」 コーディネーター ノースアジア大学法学部長・国際観光研究所長 道 端 忠 孝 氏 パネリスト 学校法人ノースアジア大学理事長・学長 小 泉 健 市 氏 立教大学観光研究所長・観光学部教授・経済学博士 小 泉 健 市 氏 (株)ANA総合研究所取締役副社長 ノースアジア大学国際観光研究所顧問 小 泉 正 史 氏 (財)日本オリンピック委員会 評議員・総務常任委員 元(株)阪急交通社旅客営業本部長 本 山 茂 樹 氏 観光カリスマ・秋田県グリーンツーリズムコーディネーター 田 口 久 義 氏	10月13日（土） 13:00～15:40 （開場12:30） ノースアジア大学 40周年記念館3階講堂	無料（1回）
2	講演会 「男と女の生老病死 ～テレビドラマに見る生き方、死に方～」 脚本家 ノースアジア大学客員教授 内 館 牧 子 氏	10月30日（火） 13:00～14:30 （開場12:30） ノースアジア大学 40周年記念館2階271番教場	無料（1回）
3	鼎談「中国との関係について」 学校法人ノースアジア大学理事長・学長 小 泉 健 市 氏 白鷗大学教授 ノースアジア大学客員教授 小 泉 政 行 氏 前秋田公立美術工芸短期大学学長 ノースアジア大学客員教授 石 川 好 氏	11月11日（日） 13:00～15:10 （開場12:30） カレッジプラザ講堂	無料（1回）
4	ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート テノール歌手 小 林 彰 英 氏 ピアニスト 小 塚 賢 二 氏 ノースアジア大学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校吹奏楽部部員 白 川 欽 哉 氏 大学・短大吹奏楽部顧問 石 崎 聖 也 氏 高校吹奏楽部顧問 石 崎 聖 也 氏	12月14日（金） 13:00～15:00 （開場12:30） 秋田市文化会館 大ホール	無料（1回）
5	民俗学講演会・パネルディスカッション 「観光と民俗を考える ～男鹿市の観光振興を事例として～」 ノースアジア大学雪国民俗館名誉館長・総合研究センター教授 鎌 田 幸 男 氏 男鹿市産業建設部観光課長 菅 原 正 幸 氏 秋田県民俗学会事務局長 石 郷 岡 千 鶴 子 氏 ノースアジア大学雪国民俗館館長代理 秋田栄養短期大学准教授 平 岡 辰 彦 氏	1月11日（金） 13:00～16:00 （開場12:30） ノースアジア大学 管理棟3階大会議室	無料（1回）
6	インドネシア語・マレーシア語講座 ノースアジア大学 教養・文化研究所長・教養部教授 堀 川 静 夫 氏	10月16日・10月23日・10月30日・11月6日・ 11月13日・11月20日・11月27日・12月4日・ 12月11日・12月18日 各火曜日18:30～20:00 カレッジプラザ講義室	4,000円（10回）
7	ビジネスエリート養成講座 ～21世紀型企業をマスターするための必須コンテンツ攻略講座～ 経営会計：経営と会計のインターフェイス ～現代企業の裏の裏を読み解く～ 経営戦略：多国籍企業の競争戦略 一日・韓企業はどこまで進化をとげたのか～ ノースアジア大学経済学部部長代理・実践マネジメント学科長 阿 部 時 男 氏 ノースアジア大学経済学部教授 金 村 昌 男 氏 東亜大学校社会科学部経済学科教授 ノースアジア大学客員教授 金 村 昌 男 氏 ノースアジア大学ビジネスセンター所長・経済学部准教授 跡 部 学 氏 ノースアジア大学経済学部専任講師 李 廷 珉 氏	10月17日・10月24日・10月31日・11月7日・11月14日・11月21日 各水曜日18:30～20:00 11月28日・12月5日・12月12日・12月19日・1月9日・1月16日 各水曜日18:30～20:00 カレッジプラザ講義室	2,500円（6回） 2,500円（6回）
8	お子さんとの関係を充実させる！子育てコーチング講座 毎日を最適な状態に！ストレスマネジメント講座 新しい年に向けて！タイムマネジメント講座 秋田県立大学キャリアカウンセラー ノースアジア大学非常勤講師 熊 谷 朋 子 氏	10月12日・10月26日・11月2日 各水曜日10:30～12:00 11月7日・11月14日・11月21日 各水曜日18:30～20:00 12月5日・12月12日 各水曜日18:30～20:00 カレッジプラザ講義室	1,500円（3回） 1,500円（3回） 無料（2回）
9	教員養成講座 教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座 ノースアジア大学教養部専任講師 佐々木 久 吾 氏 ノースアジア大学非常勤講師 加 藤 茂 行 氏 ノースアジア大学留学生別科専任講師 石 井 徳 幸 氏	10月19日・10月26日・11月2日・11月9日・ 11月16日・11月30日・12月7日・12月14日・ 12月21日・1月11日 各金曜日14:40～16:10 ノースアジア大学経済学部棟403番教室 10月19日・10月26日・11月2日・11月9日・ 11月16日・11月30日 各金曜日16:20～17:50 ノースアジア大学経済学部棟405番教室	3,000円（10回） 1,500円（6回） 本学学生 無料

ノースアジア大学総合研究センターは、「経済研究所」、「法学研究所」、「教養・文化研究所」、「国際観光研究所」、「雪国民俗館」、「ビジネスセンター」の6つの研究機関が設置されており、各研究機関で様々な学術講演会やセミナー、研究会を開催しております。開催日につきましては、左頁のシティカレッジホームページでその都度、お知らせしております。ご参加をお待ちしております。

シンポジウム「観光立県と人材育成」

開講日時 10月13日(土) 12時30分開場 午後1時～3時40分
会 場 ノースアジア大学 40周年記念館3階 講堂

●基調講演「観光学は秋田を変える」●

講師/小 沢 健 市 氏

プロフィール

現 職 立教大学 観光研究所長
立教大学 観光学部教授
日本国際観光学会 理事
経済学博士(東洋大学)
履 歴 東洋大学短期大学 観光学科専任講師
東洋大学短期大学 観光学科教授

●パネルディスカッション「観光の振興と人材の育成」●

コーディネーター/道 端 忠 孝 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 法学部長・教授
本学 総合研究センター 国際観光研究所長
観光まちづくり学会 副会長
履 歴 東洋大学大学院法学研究科 博士課程修了
秋田経済法科大学 学生部長

パネリスト/小 泉 健 氏

プロフィール

現 職 学校法人 ノースアジア大学 理事長・学長
秋田栄養短期大学 学長
履 歴 仙台・秋田地方検察庁 検事
秋田弁護士会 副会長
学校法人 秋田経済法科大学 常務理事

パネリスト/泉 正 史 氏

プロフィール

現 職 (株)ANA総合研究所 取締役副社長
ノースアジア大学 総合研究センター 国際観光研究所顧問
履 歴 東京大学 理学部卒業
(株)ANA総合研究所長

パネリスト/小 沢 健 市 氏

パネリスト/本 山 茂 樹 氏

プロフィール

現 職 日本オリンピック委員会 評議員・総務常任委員
日本ホッケー協会 理事
履 歴 (株)阪急交通社 旅客営業本部長
(株)阪急トラベルサポート 常務取締役
(株)エアサーブ 代表取締役社長

パネリスト/田 口 久 義 氏

プロフィール

現 職 観光カリスマ・秋田県グリーンツーリズムコー
ディネーター
履 歴 秋田県立角館高等学校 卒業

<シンポジウム「観光立県と人材育成」概要>

わが国では、観光立国宣言を受けて、各県は観光立県、各市町村は観光立市・町・村に取り組んでいます。各市町村は有名な観光地に磨きをかけ、埋もれていた観光資源を掘り起こし、魅力ある観光地を売り出しています。観光客には、お一人お一人に、感動を与え、楽しんでもらい、喜んで帰っていただけるようなサービスを提供できるように励んでいます。2度、3度、来てもらい、そして、そこに住みたいと思ってもらいたいのです。

そのような町づくりをし、観光地にするには、観光・地域のリーダーを育成しなければなりません。観光立国推進基本法にも、観光立国の基本的な施策として、国は、観光の振興に寄与する人材の育成を図るため必要な施策を講ずるものとし、観光立国には各地方自治体、各事業者、さらには住民一人一人が協力すべき旨が定められています。

今回のシンポジウムでは、立教大学観光学部教授、同観光研究所長の小沢健市先生から「観光学は秋田を変える」というテーマで基調講演をしていただき、引き続いて、「観光の振興と人材の育成」について各界でご活躍のパネリストの方々のご討論を予定しています。

講演会

「男と女の生病老死～テレビドラマに見る生き方、死に方～」

開 講 日 時 10月30日（火） 12時30分開場 午後 1 時～ 2 時30分

会 場 ノースアジア大学 40周年記念館 2 階 271番教場

講 師 内 館 牧 子 氏



プロフィール

現 職 脚本家

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

N H K 大河ドラマ「毛利元就」・連続テレビ小説「ひらり」

他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

< 講演内容 >

テレビドラマというものは「生鮮食品」です。常に「現代」を切り取るものであり、当然ながら時代劇であれ S F 物であれ、どこかで「現代」と重なっています。脚本家やプロデューサーは常に「人間の生き方、死に方」を追い、考え、その中に「現代」を見ようとします。

本講座では、これまでに私が書いてきたテレビドラマを取りあげながら、登場人物たちの生き方、死に方を考えていきます。人間が逃れられない「生」「病」「老」「死」を、ドラマの中の人間はどう受け入れていったのか。もしかしたら、現実を生きる私たちに何らかの示唆を与えてくれるかもしれません。

第 1 回目は「白虎隊」を取りあげます（2007年 1 月に放送。テレビ朝日系）。

鼎談 「中国との関係について」

開 講 日 時 11月11日（日） 12時30分開場 午後 1 時～ 3 時10分
会 場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講堂



司会 / 小 泉 健 氏
プロフィール

現 職 学校法人 ノースアジア大学 理事長・学長
秋田栄養短期大学 学長

履 歴 仙台・秋田地方検察庁 検事
秋田弁護士会 副会長
学校法人 秋田経済法科大学 常務理事



講師 / 福 岡 政 行 氏
プロフィール

現 職 白鷗大学 法学部教授
立命館大学 客員教授
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 早稲田大学大学院政治学研究科 博士課程修了
駒澤大学 法学部助教授



講師 / 石 川 好 氏
プロフィール

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
ノンフィクション作家・評論家
『ストロベリーロード』『カリフォルニア・ストーリー』
『鎖国の感情を排す』『新・墮落論』など著書多数。

履 歴 秋田公立美術工芸短期大学 学長

小 泉 健 氏

今年7月に韓国のソウルから中国・天津市に入りました。天津市和平区国際交流促進会、天津市旅遊局、天津中国国際旅行社と観光や交流に関する協定を締結するためです。また南開大学漢語言文化学院とも学術交流に関する協定を結びました。

オリンピックを控えて、変わりゆく中国のエネルギーを感じましたが、それにも増して驚いたのは、中国の研究者や官僚・公務員の人達が、新しい分野に果敢に取り組み、実践的な勉強をしていることでした。

良く中国の人達は、理論的に正しいか否かではなくて、役に立つか、利益になるかどうかを基準に行動すると言われています。しかし私が出会った人達にはそういうところはなく、私達大学の一行のために、かなりの時間や労力を払ってくれたように思います。

周恩来がかって日中友好条約を締結する際に、「約束は守る。言ったことは必ず実行する」と述べていますが、連日連夜の歓迎の宴席の中で、「中国料理は美味しいし、中国の酒はたいへん美味ですね。またぜひお会いして、今度は秋田の夜にまた一杯やりましょう」といったところ、私がその約束を忘れかけていた、ちょうど一月後、竿燈の始まる頃、30人を超える天津市の役人達が大挙して秋田を訪れました。

私もいったことは守りますし、約束は必ず実行いたします。秋田に来てくれた検察官や行政官庁の役人達と連日の宴会となりました。しかし目的はもちろん人民政府の青年幹部の研修であり、私達もそれなりの準備をして、日本の地方行政や社会保障制度等に関する国際講座を実施いたしました。全員が秋田に来るのはもちろん、日本に来ること自体が初めてとのことでした。

長くつきあっていても、気心が知れないこともあり、かえって一瞬の触れあいで、友情が芽生えることがあります。中国第3の都市天津への夢を見ることが時々ありますが、もう一度ゆっくり時間をかけて中国を歩いてみたいと思っています。

福 岡 政 行 氏

“世界の工場”としての中国の存在感は、年ごとに比重を増している。日本と中国の“過去の歴史は不幸なもの”であった。歴史認識も異にする。様々なフリクションがある。靖国であり、南京である。満州帝国は、象徴的なものだ。しかし、今の日中の経済交流は、日米の額を超えた。今の日本の景気回復の主たる要因は、中国との貿易であり、日本企業の中国における工場での生産効率である。

中国は、来夏には北京オリンピックを控えている。ここにきて、環境問題や水の問題、そして、中国製品のインチキ・デタラメが大きくクローズアップされてきている。貧富の格差はますます深刻になっている。官僚の汚職事件も。悪い部分が全面的に露呈し始めた。超大国になろうとする中国に、上滑りが見られる。“どうする中国であり、どう対応する日本”である。政経分離だけではなく、日本がどう中国と付き合っていくのか。中国問題は、日本の問題でもある。

石 川 好 氏

今年は1972年に日中が国交を正常化して、35周年の節目の年に当たります。これを記念し、日中両国において、様々なイベントが年間を通し開催されています。9月15日には北京市内で「日中お祭りの夕」が開催され、秋田の竿燈祭りも出場しました。

中国は日本経済にとって、命綱になりつつあります。国交正常化して35年経っても、いまだに多くの難しい問題を抱えています。私は今回の国交正常化35周年の実行委員会で企画委員長を務め、また政府直属の新日中友好21世紀委員会の日本側委員として、毎年5、6回は中国を訪問し、政府要人から学者、そして一般市民とも多く会ってきました。

中国は広く大きく、底知れぬエネルギーに満ちた国であることを、訪問するたびに実感しています。

このシティカレッジ公開討論の場で体験的に中国を語りながら、日中間に横たわる諸問題まで言及できたらと考えています。

また中国からの観光客を増やすことは、秋田経済の重要な課題です。その方法についても議論したいと考えています。

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

開催日時 12月14日（金） 12時30分開場 午後1時～3時
会 場 秋田市文化会館 大ホール

<演奏曲目>

【第1部 - クラシック -】

R. ワーグナー 楽劇「マイスタージンガー」より第一幕への前奏曲
G. ピゼー 歌劇「カルメン」より
第3幕への前奏曲、第4幕への前奏曲、花の歌、闘牛士の歌

【第2部 - 声楽 -】

山田耕筰 「この道」 「あわて床屋」
デ・クルティス O sole mio
新井 満 千の風になって
デンツァ フニクリ・フニクラ（高校吹奏楽部によるコーラス付き）
- アンコール -
さくら（高校吹奏楽部コーラスバージョン）

【第3部 - ポップス -】

P. プラード マンボ No. 8
F. レイ 白い恋人達
J. コズマ 枯葉
G. ミラー ムーンライト・セレナーデ
アメリカングラフィティ
～ジャンバラヤ - 夢のデイト - 恋のパームスプリング - テネシー・ワルツ
雨に歩けば - この世の果て



出演 / 小林 彰 英 氏
現 職 テノール歌手
東京二期会 会員

履 歴 東京芸術大学 声楽科卒業
東京芸術大学大学院 修了
文化庁オペラ研修所 第6期修了
第16回イタリア声楽コンクール・テノール特賞受賞
第8回エルコラーノ国際声楽コンクール2位入賞
オペラでは二期会「メリー・ウィドウ」のカミーユ役、コンサートではN響定期ラヴェル「子供と魔法」等に出演している。



出演 / 腰 塚 賢 二 氏
現 職 ピアニスト
東京音楽大学 専任講師

履 歴 東京芸術大学 作曲科卒業
2001年・2002年、ワシントンのケネディセンターにてフルートの大和田葉子と共演し、自作の「さくらファンタジー」を演奏。
現在、東京音楽大学及び大学院では、オペラ、伴奏法、ピアノ等、多岐に渡り指導を行っている。



出演 ノースアジア大学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校吹奏楽部部員

顧問 / 白川 欽哉 氏
現 職 ノースアジア大学 経済学部准教授
ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 吹奏楽部顧問

履 歴 北海道大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程
北海道大学大学院 経済学部助手



顧問 / 石崎 聖也 氏
現 職 明桜高等学校 教諭
明桜高等学校 吹奏楽部顧問

履 歴 山形大学 教育学部卒業
第25回全日本アンサンブルコンテスト全国大会金管八重奏のメンバーとして金賞受賞
第7回秋田県青少年音楽コンクール大学の部 1 位
大学在学中にボストン交響楽団主席奏者 C. シュリューター、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団 T. クラモー、東京都交響楽団首席奏者高橋敦の各氏によるマスタークラスを受ける。

<コンサート開催に向けて>

小林 彰英 氏

6月24日、新生ノースアジア大学記念式典で森山直太朗さんの「さくら」を明桜高等学校吹奏楽部の皆さんのコーラスと一緒に歌ったことが今も心に残っています。たった一曲のアンサンブルでしたが、まっすぐで素直な皆さんと舞台をともにして、20年ほど前に高校教師をしていた頃を懐かしく思い出しました。「音楽」は、いつもこのような素敵な「出会い」そして「喜び」をプレゼントしてくれます。12月14日、ノースアジア大学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校の吹奏楽部の皆さんとの合同コンサート楽しみです。

腰塚 賢二 氏

この度は、またノースアジア大学のお招きにより、コンサートをさせていただけること、嬉しく思います。

前回、祝賀会の折に初めてお会いした高校生の皆様には、鮮烈な印象ばかりが残っております。その潑刺とした歌声と、爽やかな活力が眩しいくらいでした。

「ノースアジア大学」という斬新な名前にも、少々驚きましたが、その前向きな姿勢と、大胆な発想が、限りない可能性を感じさせてくれます。

また皆様にお会いするのを、心より楽しみにしております。

白川 欽哉 氏

ここ数年成長著しい明桜高校吹奏楽部と、部活動の建て直しが軌道に乗り始めたノースアジア大学吹奏楽部。今年度に入り、両吹奏楽部の協力関係は急速に深まりつつあります。今回、本学総合研究センターの企画にもとづいて実現したこのコンサートでは、聴衆の方々に、曲目を堪能していただくこともさることながら、吹奏楽を愛して止まない高校生や大学生の姿をもご覧になっていただければと思います。吹奏楽王国「秋田県」において、両吹奏楽部が新風を巻き起こせるよう、皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。

石崎 聖也 氏

同じ敷地内に2つの吹奏楽部がある。そしてどちらも協力し合い互いに成長し全国に羽ばたけたらどうなるのだろうか？すごいことになりそうだ。私はそんな夢のある日、高校の吹奏楽部員に投げかけた。その3ヵ月後2つの吹奏楽部が一つになったのです。

“技術よりも心”を改めて感じさせられたのが本学の祝賀会での合同演奏であった。80人の演奏が終盤に向かうに従い、学生達の視線が熱くなり、ラストのラデッキー行進曲では空気が動くのを肌で感じました。楽器を愛し音楽ができる喜びを知っている彼らが結集することで心に染みる音色が響きわたるのです。

民俗学講演会・パネルディスカッション

「観光と民俗を考える～男鹿市の観光振興を事例として～」

開 講 日 時 1月11日（金） 12時30分開場 午後1時～4時
会 場 ノースアジア大学 管理棟3階 大会議室
講師・コーディネーター 鎌 田 幸 男 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター 教授
 ノースアジア大学 総合研究センター 雪国民俗館名誉館長
 秋田県民俗学会 会長
 男鹿市文化財保護審議会 会長

履 歴 秋田大学 学芸学部卒業

パネリスト

菅 原 正 幸 氏 男鹿市産業建設部観光課 課長

石郷岡 千鶴子 氏 秋田県民俗学会 事務局長

平 辰 彦 氏 秋田栄養短期大学 准教授
 ノースアジア大学 総合研究センター 雪国民俗館館長代理
 ノースアジア大学 総合研究センター 国際観光研究所副参与

<講演会・パネルディスカッションの概要>

例えば男鹿市では、観光振興策の柱の1つにナマハゲ行事を取り上げている。男鹿といえばナマハゲというように、ナマハゲは男鹿の代名詞的存在になっている。そして昭和53年に国の重要無形民俗文化財に指定され、来年は30年目を迎える。男鹿市では、このナマハゲという無形の民俗文化財を通じて観光振興をはかり、地域の活性化そして経済効果を高めようとするねらいがある。生活文化として形成されたナマハゲは、こうして男鹿の観光資源の一翼を担うことになるのである。

民俗は人々の暮らしの一部であり、その事象には暮らしが語られている。そこには村人の人生観や生活観が刻みこまれているのである。こうしたことからそれは、本来観客を前にして見せることを目的としたものでないことがわかる。しかし現代の社会では、観光を避けて通ることは不可能な状況にあり、また観光の語源には人々の暮らしを観るという意味が含まれているという。このように考えると、伝統的に継承されてきた民俗（生活文化）と観光は接点をもつことになる。

本講座では、人々の暮らしの変遷を語る民俗が、観光とどのように結びつき、また観光は地域社会にどのような影響を与えることになるのか、男鹿市の観光事業～ナマハゲや温泉～を通じて考えてみようと思う。

インドネシア語・マレーシア語講座

開講日時 10月16日（火）～ 各火曜日 午後6時30分～8時 全10回
会 場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
講 師 堀 川 静 夫 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター 教養・文化研究所長
ノースアジア大学 教養部教授
ノースアジア大学 総合研究センター 国際観光研究所教授
ノースアジア大学 留学生別科長代理

履 歴 広島大学大学院地域研究研究科（ヨーロッパ地域研究専攻）修了
パリ大学文学部へ留学
インドネシアへの渡航回数約15回、大学での担当授業は英語、仏語、ヨーロッパ地域論、
楽しく海外旅行をするために、そしてインドネシア・マレーシア語

< 講座内容 >

インドネシア語はアルファベット表記でローマ字読みすれば大体は通じます。例えばo r a n g u t a n、「森の人」という意味ですが、読み方は「オラン ウータン」です。あるいは名詞は単複同形ですし、人称や時制によって動詞が変化することはありません。難しい文字、発音、文法がほとんどないのでインドネシア語は日本人にとって最も簡単な外国語の一つなのです。少しの文法的知識とインドネシア人と話してみたいという強い気持ちがあればすぐにもこの言葉が話せるようになります。アジアの新しい言語を始めてみましょう。またこの講座ではインドネシアをはじめとする東南アジア各国の文化論的な話しもたくさんするつもりです。語学の講座と言うよりもむしろ東南アジア文化論の講座と考えていただきたいと思います。

ビジネスエリート養成講座

～21世紀型企業をマスターするための必須コンテンツ攻略講座～

開講日時 10月17日（水）～ 各水曜日 午後6時30分～8時
 経営会計・経営戦略 各6回
 会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室

講師 / 阿 部 時 男 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 経済学部長代理
 ノースアジア大学 実践マネジメント学科長
 ノースアジア大学 経済学部教授

履 歴 米国ミネソタ大学大学院経営工学科 修士課程修了
 米国ミネソタ大学大学院経営工学科 博士課程修了

講師 / 木 村 了 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 経済学部教授
 秋田市固定資産評価審査会 委員
 秋田県最低賃金審議会 委員

履 歴 明治大学大学院政治経済学研究科 修士課程修了

講師 / 金 昌 男 氏

プロフィール

現 職 東亜大学校社会科学大学 経済学科教授
 韓国東北アジア経済学会 顧問
 ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
 経済学博士（筑波大学）

履 歴 筑波大学大学院社会科学部研究科 博士課程修了
 英国ケンブリッジ大学 客員教授
 拓殖大学 日韓文化交流基金招請客員教授

講師 / 跡 部 学 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 総合研究センター ビジネスセンター所長
 ノースアジア大学 経済学部准教授

履 歴 中央大学大学院商学研究科 博士課程後期課程単位取得
 中央大学 商学部兼任講師

講師 / 李 廷 珉 氏

プロフィール

現 職 ノースアジア大学 経済学部専任講師
 経営学博士（中央大学）

履 歴 中央大学大学院 博士課程後期課程修了
 日本女子大学 人間社会学部現代社会学科非常勤講師

< 講座内容 >

ノースアジア大学総合研究センターが贈るビジネスエリート養成講座。今回はセンター内に所属するビジネスセンターとの共同企画により、韓国東亜大学の金先生を客員教授としてお招きし、経営・会計・情報の各分野の最新の研究成果をもとに、どなたにでも理解しやすいコンテンツをそろえました。現役ビジネスマンはもちろん、パブリックセクターに所属する方や起業を目指す方、あるいはこれから社会に出ようとする学生の方まで、組織と企業に関連する多様なニーズに対応する講義内容となっています。講義はそれぞれ計6回。企業社会を理解するための最新の知識を得て、ワンランク上の自分を目指してみませんか。

● 講座予定表 ●

経営会計		経営戦略	
「経営と会計のインターフェイス - 現代企業の裏の裏を読み解く - 」		「多国籍企業の競争戦略 - 日・韓企業はどこまで進化をとげたのか - 」	
講師 / 跡部学、金昌男、木村了		講師 / 李廷珉、阿部時男、金昌男	
会場 / 明德館ビル2階カレッジプラザ講義室		会場 / 明德館ビル2階カレッジプラザ講義室	
回数	テーマ・日程	回数	テーマ・日程
第1回	【企業と経営者の根本問題】 経営者の社会的責任論が意味するもの - パブリックとプライベート双方のマネジメントの意義について - 10月17日(水) 18:30 ~ 20:00	第1回	【多国籍企業のグローバル化の構図】 日本の自動車産業の新地政学 - 地域づくりの新たな視点を求めて - 11月28日(水) 18:30 ~ 20:00
第2回	経営者に正当性はあるのか - 専門経営者と株主のパワーバランスの不安定性が意味するもの - 10月24日(水) 18:30 ~ 20:00	第2回	マクドナルドの世界戦略 - グローバルスタンダードの盲点 - 12月5日(水) 18:30 ~ 20:00
第3回	現代を生き抜く企業の歴史的使命とはなにか - 社会変革の原動力としての企業の役割 - 10月31日(水) 18:30 ~ 20:00	第3回	韓国企業のアジア生産ネットワーク - 三星電子の国際化戦略を中心に - 12月12日(水) 18:30 ~ 20:00
第4回	【特別講義】 韓国企業の賃金率と要素所得分配入門編 - 日本企業との比較検討をしながら - 11月7日(水) 18:30 ~ 20:00	第4回	【21世紀を生き抜く企業の現場】 トヨタ自動車はなぜ売り上げ世界一になったのか - ものづくりの観点からその秘密を探る - 12月19日(水) 18:30 ~ 20:00
第5回	【戦略会計：経営の大局をつかむための会計】 MBAの戦略会計 - 経営に必要な会計とは何か - 11月14日(水) 18:30 ~ 20:00	第5回	サプライチェーンマネジメントと情報戦略 - 個別企業の事例を検証しつつ - 1月9日(水) 18:30 ~ 20:00
第6回	会計で会社をたて直す - 財務諸表の裏の裏まで読み解く方法 - 11月21日(水) 18:30 ~ 20:00	第6回	【特別講義】 韓国企業の研究開発と技術水準 - 日本企業との比較検討をしながら - 1月16日(水) 18:30 ~ 20:00

お子さんとの関係を充実させる！子育てコーチング講座

開講日時 10月12日・10月26日・11月2日 各金曜日
 午前10時30分～12時 全3回
 会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
 講師 熊谷朋子氏

プロフィール

現職 秋田県立大学 キャリアカウンセラー
 ノースアジア大学 非常勤講師

資格等 社団法人日本産業カウンセラー協会認定 産業カウンセラー
 社団法人日本産業カウンセラー協会認定 キャリアコンサルタント
 特定非営利活動法人日本コーチ協会 正会員
 日本キャリアデザイン学会 正会員

< 講座内容 >

お子さんの周りには大人は、お子さんの可能性を引き出すよきコーチでありたいものです。

お子さんの可能性を引き出していくことや、お子さんが力強く生きていく力をつけるために必要なことを中心に考え、そして、お子さんとの関係を考えてお互いに心地よい関係を築くためにできることをテーマにした講座です。

乳幼児から高校生をもつ親御さんなどにお勧めです。

回数	テーマ	講義の内容
1回目 H19.10.12(金) 10:30～12:00	お子さんが可能性を切り開いて力強く生きていくためにできること	お子さんの可能性を引き出していくことと、そのかわり方について お子さんが力強く生きていくために必要なエッセンスについて
2回目 H19.10.26(金) 10:30～12:00	聴く力を高めよう	お子さんの考えていること、感じていることを、じっくり聴くためにひつようなことを考えます。
3回目 H19.11.2(金) 10:30～12:00	お互いの気質を捉えて、お互いに心地よい関係を創る	ひとりひとり気質があり、価値観も違います。その違いを捉えて、お互いに心地よい関係を築いていくために必要なことを考えます。

毎日を最適な状態に！ストレスマネジメント講座

開講日時 11月7日・11月14日・11月21日 各水曜日
 午後6時30分～8時 全3回
 会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
 講師 熊谷朋子氏

< 講座内容 >

現代社会はストレス社会といわれています。

しかし、私たちにとって最適なストレスは、生活に張りを与えて、生産性をあげていきます。

この講座では、ストレスを理解し、ストレスの原因であるストレッサーを捉えて、ご自分にとって、今のストレスを最適なストレスにコントロールしていくことを目的としています。

回 数	テーマ	講義の内容
1 回目 H19.11.7(水) 18:30～20:00	ストレスを理解しよう	ストレス反応やストレッサーなど、ストレスに関する理解を深めます。そのうえで、ストレスをコントロールすることを考えていきます。
2 回目 H19.11.14(水) 18:30～20:00	ストレスコーピングとは	ストレスをコントロールするために、状況に応じた対処方法を考えていきます。
3 回目 H19.11.21(水) 18:30～20:00	ストレッサーに対する認知を変えてみよう！	認知（思い込みや価値観）を変えていくことで、ストレスをコントロールできます。その方法を学びます。

新しい年に向けて！タイムマネジメント講座

開講日時 12月5日・12月12日 各水曜日 午後6時30分～8時 全2回
会 場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室
講 師 熊 谷 朋 子 氏

< 講座内容 >

今年はどんな一年でしたか？そして来年はどんな一年にしたいですか？

12月は、その年を振り返り、新しい年に向けて期待の膨らむ月です。

充実したタイムマネジメントは、十分に振り返ることと、そして、未来を描くことから始まります。

充実した新しい年を迎えるために、タイムマネジメントのヒントを盛り込んだ講座です。

回 数	テーマ	講義の内容
1 回目 H19.12.5(水) 18:30～20:00	新しい年はどんな一年にしたいですか。	タイムマネジメントについて考えます。今年を振り返って、新しい年にやりたいことを考えていきます。
2 回目 H19.12.12(水) 18:30～20:00	やりたいことを実行しよう！	計画するだけでなく、実際に行動に移すために必要なことを考え、プランを作成していきます。

教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座

開講日時 10月19日（金）～ 各金曜日 午後2時40分～4時10分 全10回
午後4時20分～5時50分 全6回
会 場 ノースアジア大学 経済学部棟 403番教室 405番教室

講師 / 佐々木 久 吾 氏
プロフィール
現 職 ノースアジア大学 教養部専任講師

履 歴 秋田県青年の家 所長
秋田県立東高等学校 校長
秋田県立中央高等学校 校長

講師 / 加 藤 茂 行 氏
プロフィール
現 職 ノースアジア大学 非常勤講師
ノースアジア大学 総合研究センター 主任研究員

履 歴 秋田県立能代西高等学校 教頭
秋田県立二ツ井高等学校 校長

講師 / 石 井 徳 幸 氏
プロフィール
現 職 ノースアジア大学 留学生別科専任講師

履 歴 秋田県立能代西高等学校 校長
秋田県教育委員会 学校指導員

< 講座内容 >

教員に求められる資質とは、どのようなものでしょうか。秋田県教育委員会によると、「教育者としての使命感、教育的愛情、人間の成長・発達についての深い理解力」が、まず必要であるとされています。次いで、「教科などに関する専門的な知識、幅広い教養、得意分野を持つ個性の豊かさ」等が挙げられています。

つまり、知育を授ける能力よりも、思いやりの心や人間性を高め、他者との連帯を通じて変化の激しい現代社会を生き抜いていくための力を、児童生徒に育成させていくための能力が、もっとも必要であるとされているのです。このような能力を培うためには、学生生活の早い段階から、教員志望者にとって必要な勉強を始めるべきでしょう。

本講座は、まず教員採用候補者試験に必要な教職教養や専門教養科目について学びながら、教員として求められる資質やその心構え等についての、受講者一人一人の考えを深め、確実に力をつけていくための講座です。

● 講座予定表 ●

教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座 【1次試験対策】			教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座 【2次試験対策】		
講師 / 佐々木久吾、石井徳幸			講師 / 加藤茂行		
会場 / ノースアジア大学経済学部棟4階403番教室			会場 / ノースアジア大学経済学部棟4階405番教室		
回数	テーマ	日程	回数	テーマ	日程
第1回	教育法規	10月19日(金) 14:40～16:10	第1回	2次試験とは	10月19日(金) 16:20～17:50
第2回	教育法規	10月26日(金) 14:40～16:10	第2回	論作文	10月26日(金) 16:20～17:50
第3回	教育法規	11月2日(金) 14:40～16:10	第3回	論作文	11月2日(金) 16:20～17:50
第4回	教育法規	11月9日(金) 14:40～16:10	第4回	模擬授業	11月9日(金) 16:20～17:50
第5回	学習指導要領	11月16日(金) 14:40～16:10	第5回	模擬授業	11月16日(金) 16:20～17:50
第6回	学習指導要領	11月30日(金) 14:40～16:10	第6回	面接対策	11月30日(金) 16:20～17:50
第7回	教育時事問題	12月7日(金) 14:40～16:10			
第8回	教育時事問題	12月14日(金) 14:40～16:10			
第9回	生徒指導	12月21日(金) 14:40～16:10			
第10回	生徒指導	1月11日(金) 14:40～16:10			

教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座 ・ は、どちらかの講座のみ申し込むことも可能です。
講座の内容については一部変更になる場合があります。テキストは授業開始時に紹介し、また適宜プリントを配布いたします。



平成19年度より秋田経済法科大学が「ノースアジア大学」として生まれ変わりました。

ノースアジア大学

秋田栄養短期大学

オープン キャンパス
Open Campus

9月22日(土)

12月2日(日)

スケジュール

9:00 ~ 9:40	受付
9:45 ~ 10:00	オリエンテーション
10:00 ~ 10:25	公開講義(1)(学科別)
10:30 ~ 10:55	公開講義(2)(学科別)
11:10 ~ 11:40	平成20年度入試について
11:45 ~ 12:35	学生食堂(無料体験)
12:40 ~ 13:50	在学生と語ろう!
14:00 ~ 14:20	公開講義(3)(全学科共通)
14:25 ~ 14:55	キャンパス見学
15:00	終了

『大学ってどんなところ』
～ 自分の目で見てみよう! ～

- 大学ってどんなところ?
- 大学の授業って?
- どんな学生がいるのかな?
- 就職先は?

などあなたの???を解決しよう。

申込み・お問い合わせ先
ノースアジア大学入試広報課
E-mail: nyushi@nau.ac.jp
TEL: 018 - 836 - 1342
FAX: 018 - 836 - 2485

日本初！平成20年 法学部に観光学科 **新設**

近年、飛躍的な成長が見込まれる観光産業の有能な担い手を育てるため、法的素養を持った観光業界、地域社会のリーダーを育成します。法律学関連の科目はもちろん中国語、ハングル語などの科目の他、ホスピタリティー論(おもてなし)・エアーライン事業論・ホテル実習など観光業に必要な科目を設定し、将来の目標に合わせたコース制を設けることでバランスよく勉強することができます。また、本学では国際観光研究所を立ち上げ、(株)ANA総合研究所と提携し観光業、ホテル業、航空業などに関する調査・研究を行うほか、特別講師を招き専門分野を深く学ぶことができます。

観光行政コース

例えばこんな人にお勧め

町おこしなど、地域
貢献のため公務員を
目指す人。

観光企業コース

例えばこんな人にお勧め

ホテルや旅行会社・
航空会社などを目標
する人。

国際観光コース

例えばこんな人にお勧め

キャビンアテンダン
トやツアーコンダク
ターなど国際的に活
躍したい人。

ノースアジア大学 入学時納付金支援制度

本学に入学の意志が明確であり、経済的困窮者に対し納付金の一部を支援する制度ができました。この制度を利用する場合は入試要項巻末に付いている入学時納付金支援制度申込書を出願の際に提出して下さい。なお、学科により金額が異なりますので、ご注意下さい。

《申込資格》

高等学校在籍中に都道府県・市町村から(授業料の免除・減免等)の措置または補助金等を受けた者
大学入学後において「日本学生支援機構」の奨学金を受ける者

出身高等学校において特に申し出のあった者

その他、特に支援を求める者

	学科	対象となる試験	募集人数	支援金額
経済学部	経済学科	A O入試(~)・指定校推薦・公募推薦	16名	250,000円
	マネジメント学科	A O入試(~)・指定校推薦・公募推薦	13名	150,000円～ 300,000円
法学部	法律学科	A O入試(~)・指定校推薦・公募推薦	30名	200,000円
	観光学科	A O入試(~)・指定校推薦・公募推薦		

詳細は入試要項に掲載しております。なお、この支援制度は2年次以降も引き続き適用する場合があります。なお本制度は減免制度ですので返還義務はありません。

明桜高等学校

明桜高校は
2コース 6エリアからできています。
あなたにあったコースを選んでください。

特別進学コース

国公立大学、難関私立大学を目指します。

エリア選択コース

ビジュアルアーツ

芸術系の大学・専門学校、建築・デザイン系の専門学校、
文系の大学への進学が考えられます。

国際コミュニケーション

ノースアジア大学法学部観光学科の他、
文系大学または専門学校への進学が考えられます。

アドバンス

ノースアジア大学の他、文系理系の四年制大学への進学が考えられます。

福祉ライフ

秋田看護福祉大学、秋田栄養短期大学の他、
家政系の大学・専門学校や看護・福祉系の大学・専門学校への進学が考えられます。

情報ビジネス

就職希望者に対応する他、ビジネス系の専門学校への進学が考えられます。
また、情報・工学系の大学・専門学校への進学が考えられます。

スポーツアスリート

体育系の大学・専門学校への進学が考えられます。

● 平成18年度進路状況 ●

国公立大学 合格者 27名

東北大1名 横浜市立大1名 北海道教育大1名 弘前大1名
岩手大3名 岩手県立大1名 秋田大12名 秋田県立大3名
山形大1名 宇都宮大1名 新潟大1名 愛知県立大1名

私立大学 合格者 251名

ノースアジア大53名 秋田看護福祉大7名
早稲田大 中央大 東京理科大 明治大 法政大 成蹊大 獨協大
日本大 東洋大 専修大 東海大 亜細亜大 武蔵大 ほか

● 応援ありがとうございました！ ●

平成19年度全県高校総合体育大会 3団体10個人 優勝

団体優勝 男子柔道 男子フェンシング 男子ソフトボール

準優勝 女子バスケットボール レスリング

3位 ボクシング テニス 女子ソフトボール

男子剣道 男子バスケットボール

個人優勝 男子柔道 朝香 優一 佐藤 勝哉 原田 龍

女子柔道 高 梨乃 潘 群 佐々木 奏

陸上(100M) 長谷川優輝 レスリング 齊藤信之介

ボクシング 松村 亮 新体操 鈴木 研壹

第54回NHK杯全国高校放送コンテスト秋田県大会

朗読部門 優秀賞 板見谷明日香 ラジオドキュメント部門 最優秀賞

創作テレビドラマ部門 優秀賞 テレビドキュメント部門 最優秀賞

全日本吹奏楽コンクール 第49回秋田県大会

高等学校の部 金賞

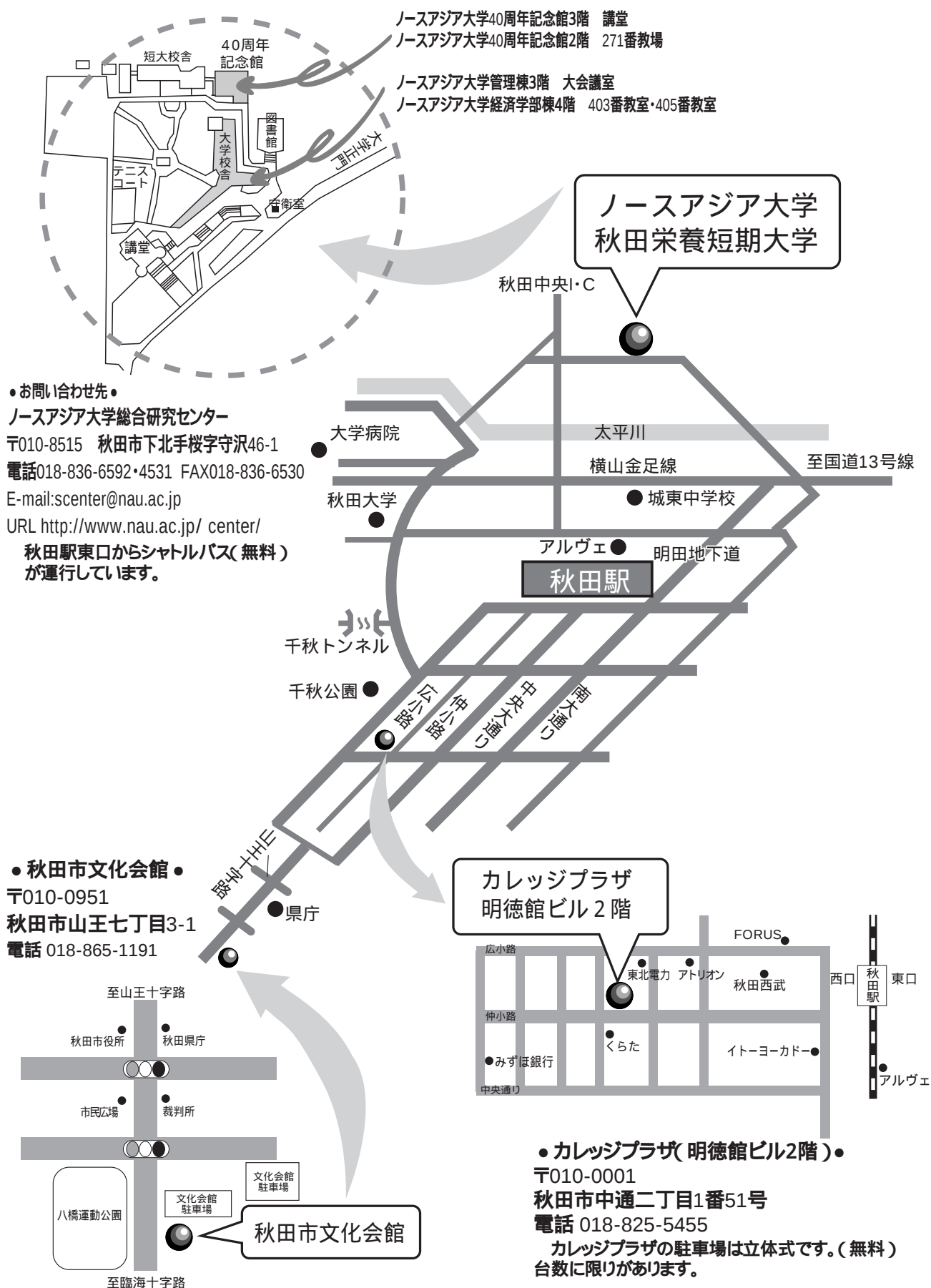
平成20年度版学校案内ができました。

平成20年度生徒募集要項は10月初旬を予定しています。

明桜高等学校 入試広報部 〒010-8525 秋田市下北手桜守沢8-1

TEL 018-836-5447 FAX 018-836-2476

《会場ご案内図》



シティカレッジ（公開講座）受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 殿

下記のとおり受講申込みします。

（郵送・FAX）

郵送先

〒010-8515 秋田県下北郡横手市守沢46-1

ノースアジア大学総合研究センター 宛

FAX番号 018-836-6530

申込日 平成 年 月 日

フリガナ

ご氏名

ご住所 〒□□□ - □□□□

電話番号 ()
E-mail

本学の学生のみ記入
経済・法・短大
学籍番号 _____
学年 _____ 年生

No	公開講座名	開催日時等	受講料	受講に○印を して下さい
1	シンポジウム「観光立県と人材育成」	10月13日（土）13:00～ ノースアジア大学40周年記念館 講堂	無料 （1回）	
2	男と女の生病老死 ～テレビドラマに見る生き方、死に方～	10月30日（火）13:00～ ノースアジア大学271番教場	無料 （1回）	
3	鼎談「中国との関係について」	11月11日（日）13:00～ カレッジプラザ講堂	無料 （1回）	
4	ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート 巻末綴じ込みの専用の『往復はがき』でお申し込みください。	12月14日（金）13:00～ 秋田市文化会館大ホール	無料 （1回）	
5	観光と民俗を考える ～男鹿市の観光振興を事例として～	1月11日（金）13:00～ ノースアジア大学大会議室	無料 （1回）	
6	インドネシア語・マレーシア語講座	全10回	4,000円	
7	ビジネスエリート養成講座 経営会計：経営と会計のインターフェイス	講座：全6回	2,500円	
	ビジネスエリート養成講座 経営戦略：多国籍企業の競争戦略	講座：全6回	2,500円	
8	お子さんとの関係を充実させる！子育てコーチング講座	講座：全3回	1,500円	
	毎日を最適な状態に！ストレスマネジメント講座	講座：全3回	1,500円	
	新しい年に向けて！タイムマネジメント講座	講座：全2回	無料	
9	教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座	講座：全10回	3,000円 本学の学生は無料	
	教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座	講座：全6回	1,500円 本学の学生は無料	
			受講料	円
			受講数	講座

枠内に必要事項を記入してください。

上記4の「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」のみ、巻末綴じ込みの専用の『往復はがき』でお申し込みください。

複数の場合は本書をコピーして、お申し込みください。

ご記入いただいた情報は、シティカレッジ(公開講座)受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

切り取り線

シティカレッジ（公開講座） 受講申込書

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート『往復はがき』申込書 12月14日（金）午後1時～ 秋田市文化会館大ホール

下記『郵便往復はがき』を切り取り、（返信・往信用）50円切手を2枚（2ヶ所）
お貼りになり必要事項を記入の上、お申し込みください。

入場無料
先着順

お申し込み後、追って『返信用
はがき』にて無料入場券をお届けいたします。

座席数に限りあり

シティカレッジ（公開講座）受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 殿 下記のとおり受講申し込みします。

申込日 平成 年 月 日	本学の学生のみ記入 経済・法・短大 学籍番号 _____ 学年 _____ 年生
フリガナ	
ご氏名	
ご住所 〒	
電話番号 ()	
E-mail	

郵便往復はがき

--	--	--	--	--	--	--

50円切手をお貼りになり
投函してください

『返信用』
はがき

氏名

住所

（お申込者の住所と氏名を記入してください）

下記の通り「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」に申込します。
3名以上の場合は、恐れ入りますが、官製往復はがきをご準備して同様にお申し込みくださるようお願いいたします。

ふりがな ご氏名		年齢 歳
ご住所	〒	
電話番号		
E-mail		

ふりがな ご氏名		年齢 歳
ご住所	〒	
電話番号		
E-mail		

ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

No	公開講座名	開催日時等	受講料	受講に○印を して下さい
1	シンポジウム「観光立県と人材育成」	10月13日 土 13:00～ ノースアジア大学40周年記念館講堂	無料 （1回）	
2	男と女の生老病死 ～テレビドラマに見る生き方、死に方～	10月30日 火 13:00～ ノースアジア大学271番教場	無料 （1回）	
3	鼎談「中国との関係について」	11月11日 日 13:00～ カレッジプラザ講堂	無料 （1回）	
4	ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート 「右の『往復はがき』でお申し込みください。」	12月14日 金 13:00～ 秋田市文化会館大ホール	無料 （1回）	
5	観光と民俗を考える ～男鹿市の観光振興を事例として～	1月11日 金 13:00～ ノースアジア大学大会議室	無料 （1回）	
6	インドネシア語・マレーシア語講座	全10回	4,000円	
7	ビジネスエリート養成講座 経営会計：経営と会計のインターフェイス	講座：全6回	2,500円	
	ビジネスエリート養成講座 経営戦略：多国籍企業の競争戦略	講座：全6回	2,500円	
8	お子さんとの関係を充実させる！子育てコーチング講座	講座：全3回	1,500円	
	毎日を最適な状態に！ストレスマネジメント講座	講座：全3回	1,500円	
	新しい年に向けて！タイムマネジメント講座	講座：全2回	無料	
9	教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座	講座：全10回	3,000円 本学の学生は無料	
	教員をめざす！教員採用候補者試験のための受験講座	講座：全6回	1,500円 本学の学生は無料	
受講料			円	
受講数			講座	

枠内に必要事項を記入してください。
上記4の「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」のみ、右の『往復はがき』でお申し込みください。
ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

シティカレッジ（公開講座）
受講申込書

郵便往復はがき

010-8515

50円切手をお貼りになり
投函してください

『往信用』
はがき

ノースアジア大学

総合研究センター
シティカレッジ係

行

秋田市下北手桜字守沢46-1

この面には何も記入しないでください

郵便はがき

010-8515

50円切手をお貼りになり
投函してください

公開講座申込

ノースアジア大学

総合研究センター
シティカレッジ係

行

秋田市下北手桜字守沢46-1

平成19年度
振込金領収証
総合研究センター

振込期限 平成19年12月14日(金)	
金 額	
振込先	取りまとめ銀行 秋田銀行本店
受取人	学校法人 ノースアジア大学
*振込人	住 所
	ふりがな 申込氏名

上記のとおり振込金として領収いたしました。

取扱店出納印

(取扱店 → 振込人)

平成19年度
振込通知書
総合研究センター

振込期限 平成19年12月14日(金)	
金 額	
振込先	取りまとめ銀行 秋田銀行本店
受取人	学校法人 ノースアジア大学
*振込人	住 所 (TEL)
	ふりがな 申込氏名(受講者)

受講料振込内訳(該当講座に○印をして下さい)

○印欄	講 座 名	受講料
	6 インドネシア語・マレーシア語講座	4,000円
	7 - ビジネスエリート養成講座(経営会計)	2,500円
	7 - ビジネスエリート養成講座(経営戦略)	2,500円
	8 - 子育てコーチング講座	1,500円
	8 - ストレスマネジメント講座	1,500円
	9 - 教員採用候補者試験のための受験講座	3,000円
	9 - 教員採用候補者試験のための受験講座	1,500円
合 計		円

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

平成19年度
振込依頼書

科目		引換札番号			
取扱日 平成 19 年 月 日		電 信 扱	送信番号		照合
先方銀行	取りまとめ銀行 秋 田 銀 行 本 店		手数料		通知
受取人	預金種目 口座番号	普 通 預 金 8 6 1 5 4 5		金 額	
	学校法人 (住所) 秋田市下北手桜字守沢46-1 (電話) (018) 836-6592	内 振 替			
*振込人	住 所 (TEL)	現 通 貨			検印
	ふりがな	他店券枚			
	申込氏名 (受講者)	振 替 科 目	取扱店出納日		受入票
摘要					

取り扱い銀行へお願い
秋田銀行の本店・支店から指定期間内「平成19年9月18日(火)から平成19年12月14日(金)まで」でのお振り込みの場合は、振込手数料をいただかないようご配慮願います。

(取扱店保管)

■平成19年9月10日 印刷

■平成19年9月14日 発行

■平成19年度 後期シティカレッジ

■撮影協力 上松 馨

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

児玉 俊

相原 恵

石田 新

保坂 頼子

橋元 志保

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1

Tel.018-836-6592

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel.018-823-5551



NORTH ASIA
UNIVERSITY

City College 2007

■お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1 TEL.018-836-6592・4531 FAX.018-836-6530
E-mail:scenter@nau.ac.jp URL:<http://www.nau.ac.jp/~center/>